

# 社協おだわら

題字：障がいのある人たちの仕事を社会とつなぐ「アール・ド・ヴィーヴル」  
メンバーの萩原幹大さん

社会福祉協議会は、略して「社協（しゃきょう）」と言い、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進めるために設置されている民間の福祉団体です。

Instagramはじめました♪ 小田原市社会福祉協議会



小田原市社協イメージキャラクター  
「夢・咲き福ちゃん」



小田原の風景・58  
「秋の御幸の浜」



編集発行 小田原市社会福祉協議会広報編集委員会

〒250-0055 小田原市久野1-15-2

電話 0465-4000

ファックス 0465-6902

メール

odawarashakyou@yhb.ne.jp

## 災害時に頼れる近所と社協

### 発災時に命を守り助ける 共助のチカラ 日頃の近所づきあいで 近所が“近助”に

市全域が被災するような大きな災害の場合、日頃の近所付き合いで育まれた絆が、大きな助けとなることを過去の災害が証明しています。

能登半島地震（※）  
全員が助かった鶴川（うかわ）地区

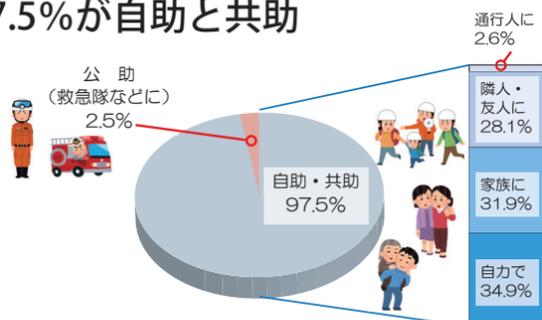
- ・住民同士で安否確認
- ・助け合いながら救出

平成30年7月豪雨・東広島市（※）  
犠牲者ゼロの洋国（ようこく）団地

- ・助けてほしい人に対して  
助ける人をマッチング
- ・多くの住民が参加する訓練

### 阪神・淡路大震災

生き埋め、閉じ込められた場所からの生還  
97.5%が自助と共助



【「1995年 兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書（平成8年11月 日本火災学会）」を参考に作成】

このページの詳細についてのご案内→

次の内容を市社協ホームページで公開しています。  
広報紙とあわせてご覧ください。

- ・※印の能登半島地震と平成30年7月豪雨に関する詳細レポートと関連記事
- ・災害ボランティアセンターと社会福祉協議会について
- ・小田原市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル（市ホームページへリンク）



令和6年  
2024

能登半島地震（石川県）  
（災害ボランティアセンター  
運営支援・職員派遣）

令和3年  
2021

令和3年7月豪雨  
（市内被災家屋・農地などの  
復旧活動）

令和元年  
2019

台風19号  
（市内被災家屋などの  
復旧活動）  
ボランティア、職員延べ88名  
による活動

令和元年  
2019

台風15号（千葉県）  
（災害ボランティアセンター  
運営支援・職員派遣）

平成30年  
2018

子どもたちを元気づける  
市社協職員（写真左）



市内12か所で復旧活動

平成23年  
2011

### 東日本大震災

福島県相馬市への支援  
・災害ボランティア活動希望者をバスで送迎、土砂かきなどの復旧活動に従事（7週間で延べ96名が活動）  
・仮設住宅でサロン開催（6日間で延べ49名が活動）  
・産業まつりの手伝い（2日間で延べ44名が活動）  
岩手県釜石市への支援  
・災害ボランティアセンターの運営支援（職員派遣）



平成16年  
2004

新潟県中越大震災  
（災害ボランティアセンター  
運営支援・職員派遣）



全国各地から派遣された社協職員が支援

平成7年  
1995

阪神・淡路大震災（兵庫県）  
（被災社協の運営支援・職員派遣）

# 市社協の活動

## 発災後の支援をすすめる

市社協では、災害の規模や被害状況により最適と判断される支援活動を進めます。

小規模な支援活動例 (令和3年7月豪雨)

### 発災後1～3日

#### 被害状況・ボランティアニーズ確認 災害ボランティアセンター非開設の決定

- 市防災対策課と情報共有
- ボランティア活動が必要な世帯などの情報提供について、自治会をはじめとする住民団体に依頼
- 支援の必要がありそうな世帯を訪問して聞き取り（対象は数世帯）



被害があった現場を確認

### 発災後4～14日

#### 活動準備、ボランティア募集 活動実施（延べ152名が従事）～支援終了

- 訪問の結果、ボランティアの支援が必要となった世帯に対する今後の支援方法など市関係部署と確認
- ボランティア活動計画立案（必要人数・資機材、安全な活動環境の確認）
- ボランティア依頼・募集
- 5世帯が所有する畑や私道に積もった土砂、泥だし作業を実施



7月の猛暑のなか、土砂を撤去するボランティア（写真左）と作業終了後のようす（写真右）

## 災害ボランティアセンターは非開設で支援を展開

全国規模でボランティアを募集するまでに至らなかった場合の支援活動例です。

## 災害ボランティアの活動を支える 赤い羽根共同募金



被災者を支援するための街頭募金（平成30年7月豪雨災害）



災害ボランティアセンターの活動を支える重要な資金に、共同募金会の災害等準備金があります。

共同募金会では、被災者に対する支援をはじめ、被災地でのボランティア活動をサポートするため、募金の一部を災害等準備金として積み立てています。

大規模な災害が発生した場合は、その積立金が被災地の支援にあてられます。

本号で紹介の市社協の支援活動にも、みなさまからご寄付いただいた共同募金が使われています。



本ページで紹介している令和3年7月豪雨での支援活動にも共同募金を活用

大規模な支援活動想定 (災害ボランティアセンター設置運営マニュアルから)

### 初動期 発災後1～3日

#### 被害状況・ボランティアニーズ把握 災害ボランティアセンター開設準備

- 市災害対策本部、他市町・県社協と情報共有
- ボランティアが活動するためのニーズ把握と求人票作成
- 資機材、通信手段、運営資金などの確保



熊本地震（2016年4月）で益城町（ましきまち）に開設された災害ボランティアセンターと同センターに届けられた活動資機材

## 災害ボランティアセンターを市社協が開設

- 市内で大規模な災害が発生したとき
- 多くの人が広域避難所で生活を送るようになったとき

### 復旧期 発災後4～14日

#### 災害ボランティアセンター開設 市内外からのボランティア受入

- 開設場所の条件など  
市内の被災状況と次のような条件を考えた上で決定します。
  - ・災害の危険がない建物で、運営に必要な広さがある
  - ・電気、水道、ガス、電話、インターネットなどが整備されている
- 災害ボランティアセンターの仕事  
被災者のニーズ把握、ボランティア関連情報の受発信、市との連絡調整、活動の調整などを行います。
- この時期に想定される主なボランティア活動  
ボランティアの安全が確保できていることを前提に、次のような活動内容が想定されます。
  - ・救援物資の運搬、仕分け、配布
  - ・屋内外の片付け
  - ・広域避難所での支援（給水、炊き出し、清掃など）

### 復興期 発災後15日～数か月

#### 地域に根ざした継続的活動 復興支援センターへの移行

- 支援内容の変化の応じた対応  
緊急・一時的な活動から、仮設住宅や地域での活動や新たなコミュニティづくりへの支援を実施することが想定されます。
- この時期の主なボランティア活動
  - ・日常生活支援（子どもの遊び相手、話し相手など）
  - ・被災者の訪問調査、健康状態の確認
  - ・引っ越し手伝い
- センター機能の変化  
新たな生活課題への対応やコミュニティづくりの支援をめざした「復興支援センター」への移行を検討します。



東日本大震災で建てられた仮設住宅内のコミュニティづくりを応援するために市社協がサロンを開催（2011年10月・相馬市）

## 災害ボランティアセンターでの一日の活動の流れ



## 被災地に行く前に ボランティア活動保険

自分の意思で他人や社会に貢献する国内で行う無償のボランティア活動中の事故が対象です。

### ●補償内容

- ・ケガなどの補償



熱中症になり通院した。



災害ボランティア活動中、クギを踏みケガをして通院した。

- ・賠償責任の補償



清掃中に誤って花びんを落として壊した。



自転車で活動に向かう途中、誤って他人にケガを負わせた。

### ●保険料・補償期間

500円（天災・地震補償プラン）  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで（中途加入は加入申込手続き完了日の翌日から令和8年3月31日まで）

### ●加入手続き

小田原市社会福祉協議会 ☎0465-35-4000  
※災害ボランティア活動をする場合、被災地の負担軽減のため事前の手続きをお願いしています。

本紙で紹介している災害ボランティアセンターについて  
小田原市災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づく時系列の動き（目安）を掲載しています。  
本市では、まだ開設したことはありませんが、実際の災害規模や種類（地震、風水害）によって異なることがあります。

福ちゃんのいいね!

各種講座申込みの受付時間は8:30~17:00



福祉ボランティアスクール

各福祉ボランティアの基本的な知識や技術について学ぶ講座です。

| 講座名              | 日時                                  | 対象・定員                       | 講師             |
|------------------|-------------------------------------|-----------------------------|----------------|
| ① 録音ボランティア養成基礎講座 | 10月7日~11月11日<br>各火曜日<br>13:30~15:30 | おおむね65歳までのボランティアに関心のある方・20名 | 小田原録音奉仕会       |
| ② 傾聴ボランティア養成講座   | 10月2日~11月6日<br>各木曜日<br>13:30~15:30  | ボランティア活動を希望する方・20名          | 傾聴ボランティア「ミミの会」 |
| ③ 精神保健福祉ボランティア講座 | 11月7日~28日<br>各金曜日<br>13:30~15:30    | ボランティア活動に関心のある方・10名         | 曾我病院相談員他       |

【費用】 ①はテキスト代として1000円、②・③は無料

【会場】 おだわら総合医療福祉会館

【申込】 ①・②は9月1日から、③は10月1日から ☎(35)4000で受付・先着順

注文をまちがえる あつまあるかふえ

認知症の方が店員となって働く、一日だけのカフェです。注文を間違えることがあっても、おもてなしをする気持ちはいっぱいです。どうぞ、楽しいひとときをお過ごしください。

【日時】 9月21日(日) 11:00~16:00 (ラストオーダー15:30)

【会場】 むすび処 茶のまある  
本町2-4-12  
ほうあん地域支援センター まある 1階

【主催】 小田原市グループホーム・小規模多機能連絡会

【問い合わせ】 グループホーム悠久ほたるだ  
TEL 44-4818 (9:00~18:00)



ありがとうございました (令和7年4月16日~6月20日) ※問い合わせ ☎35-4000

| ボランティアセンター寄付金 | お名前(敬称略) | 金額         |
|---------------|----------|------------|
|               | 磯崎 昇     | 46,144円    |
|               | さがみ信用金庫  | 133,301円   |
|               | 匿名(4件)   | 1,009,000円 |
|               | 合計       | 1,188,445円 |

| ボランティアセンター寄付品 | お名前(敬称略)      | 品物   |
|---------------|---------------|--|
|               | 斉田和浩          | 介護用品                                       |
|               | 相洋高等学校        | 非常食  |
|               | 国際ソロプチミスト小田原  | タオル  |
|               | 竹内            | タオル  |
|               | 稲毛朋信          | 生花   |
|               | 報徳食品支援センター    | 食料品  |
|               | 窪田 和          | 保育園用布団カバー                                  |
|               | 株式会社ナチュラルスタイル | 車イス、シルバーカー他                                |
|               | 中里洋子          | 衣類   |
|               | 新玉地区社会福祉協議会   | タオル  |
|               | Audika 株式会社   | 紙オムツ                                       |
|               | 匿名(8件)        | シルバーカー、紙オムツ、ポータブルトイレ、タオル、衣類、食料品、雑貨、絵本、手芸用品 |

| 市民福祉基金 | お名前(敬称略)       | 金額         |
|--------|----------------|------------|
|        | (宗)小田原ハリストス正教会 | 30,000円    |
|        | 匿名(4件)         | 1,012,000円 |
|        | 合計             | 1,042,000円 |

| 交通遺児援護基金 | お名前(敬称略)          | 金額      |
|----------|-------------------|---------|
|          | 神奈川県自転車商協同組合小田原支部 | 15,200円 |
|          | 有限会社小田原ドライビングスクール | 47,400円 |
|          | 株式会社西湘機材          | 8,400円  |
|          | ラベンダーの会           | 16,894円 |
|          | 匿名(2件)            | 7,000円  |
|          | 合計                | 94,894円 |

各種寄付金品については、寄付者のご意向に沿い、目的にあった活用をさせていただきます。

戸建・土地 マンション 不動産 買取 いたします!!

小田原市外も対応可能!

迅速対応 秘密厳守

※査定結果によっては買取不可の場合もございます。

TEL.0465-49-6922(代)

(有)ケーオーハウジング

当社HPはコチラ

〒250-0875 神奈川県小田原市南鴨宮1-11-13 FAX.0465(49)6923

小田原市社会福祉協議会 〒250-0055 小田原市久野 115-2 おだわら総合医療福祉会館1階

TEL & FAX

- 法人全体・ボランティアセンター TEL 35-4000/FAX 35-6902
- 福祉まるごと相談 TEL 35-4020/FAX 35-6902
- 成年後見支援センターTOMONI(ともに) TEL 35-7770/FAX 35-7771
- ホームヘルパー派遣 TEL 35-8143/FAX 32-4139

交通アクセス

- バスご利用の場合 (小田原駅西口から約10分) 久野車庫行き又は 兔河原循環に乗車~市立病院下車
- 徒歩の場合 小田原駅から約20分 足柄、井細田駅から約10分



富士フイルム生活協同組合

富士ライフサポート 小田原営業所

〒250-0055 神奈川県小田原市久野 857-1

TEL 0465-32-3731

福祉用具(介護ベッド・車いすなど)

住宅改修(手すり取付など)

各種昇降機のことなら

何でもご相談ください。

文化堂印刷株式会社

www.bunkado.jp

BUNKADO Printing Co., Ltd.

神奈川県小田原市寿町1丁目10番20号 ☎0465-34-9206(代)

健康麻雀 10時~16時

どなたでも参加できます

無料体験会開催中

0465-20-3481

おぎくぼクラブ

〒250-0042 小田原市荻窪362 第1オギクボビル202 (リーチ麻雀ワン・ツウ・Go店内)

就職後の定着率100%\* 福祉のプロと企業の人事に精通した専門家が個別サポート

精神・発達 障がいに特化した 就職するための通所施設

まずはご相談ください。

- ・1人1台のパソコンを実現
- ・職場体験で自信アップ
- ・マンツーマンの就活支援
- ・就職後も手厚いサポート



My Piece おだわら



広々としたスペースでひとり一人に最適なサービスを提供

0465-20-4640

受付:月~土曜日 9時~18時

就労移行支援事業所My Piece おだわら

- 就職までの3ステップ
- 1 スキルアップ
  - 2 職場体験
  - 3 就職活動
- 就職